

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年10月13日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機非常用ディーゼル発電機(A)空気冷却器接続管と吸気管の亀裂について】 協力企業作業員が、6号機非常用ディーゼル発電機(A)の100%負荷試験運転時において、ディーゼルエンジンの空気冷却器出口接続管2箇所にも空気の漏えいを確認。 調査の結果、接続管2箇所とも亀裂があることを確認。 また、その後の調査においてエンジン吸気管の溶接部1箇所にも亀裂があることを確認。 なお、空気の漏えいは微量であり、運転性能に影響はないこと、6号機非常用ディーゼル発電機(B)の運転は可能であることから、非常用電源確保に問題はない。 今後、原因調査および当該亀裂箇所の修理を実施予定。</p>	GⅢ	10月11日